

# 強い優しい県西を

2月24日、県議会本会議での  
一般質問をしました  
小田原市や県西地域全体の  
的を絞った内容です  
以下は知事答弁等の概要です



おざわ良央の  
ライフワーク!

## 神奈川県議会議員 おざわ良央 よしなか



### 1 県西地域活性化へ向けた ワーケーションの推進を

**知事答弁** 市町や民間と共に、仕事、宿泊、余暇等各面から企画し、働く世代や企業に売込む。地域の関係人口増や二地域居住、移住につなげ、県西地域活性化を図ります。

### 2 県西地域の医療提供体制の 確保について

**知事答弁** 県西は小田原市立病院と県立足柄上病院が核となり、人口減と高齢化の進む広域の医療を担う。そこで国の地域医療介護総合確保基金を最大限活用するなどして、小田原市立病院の建替え、再整備を支援して行きます。  
**おざわ** 地域の将来を見据えて、前向きな様々な支援を要望します。

### 3 新生児聴覚スクリーニング検査について

**健康医療局長** 先天性の聴覚障害は適切な支援により、言語能力やコミュニケーション能力が向上し、将来への影響を低減できる。県は小規模産科医院等への検査機器整備補助や未実施市町村へ要請するなど新生児の聴覚検査を推進してまいります。

**おざわ** 全国平均より県の受検率は低い。生まれた地域や病院により、子供の将来に大きな差が出てはならない。受検率100%の早期達成を強く要望します。

### 4 県内産水産物の販売促進に向けた 漁協の基盤強化について

**知事答弁** 県内漁協の意向を踏まえ合併や施設の再編を支援、また真鶴のイワガキ養殖の事業化など新たな特産物開発への技術指導や事業支援、販売促進等を進めて県内水産物の振興を図ります。

### 5 小田原市東町地区の越波対策について

**環境農政局長** 東町海岸の海底は特に勾配が急で人口リーフ工法が難しい。現在、地形把握のため測量調査中。来年度、有識者等で有効な対策を検討し、越波対策を着実に進めます。

**おざわ** 地域の安心安全のため、県の格段の取り組みを要望します。

### 6 小田原地域のニホンザル 被害対策について

**知事答弁** 早川、片浦地区のH群は長年人里近くに生息し、農業被害、生活被害や人的被害を及ぼしている。追い払いや管理捕獲対策をしても被害の軽減無い時は、H群全頭除去を検討し、被害の根絶に務めてまいります。

### 7 神奈川と静岡の県境をまたぐ「伊豆湘南道路」の計画について

**知事答弁** 昨年度「県計画」に位置づけ、沿線市町や静岡県等と国へ促進の要望。今年度国の補助事業として新規に採択され、ルート検討等進めて来た。今春にも多分野の学識者委員会を組織、ルート等を決定し、早期具体化に向けて取り組みます。

**おざわ** 私のライフワークとして取り組んできた。皆が喜ぶ、良い道路を一日も早く実現して欲しい。

